

〔活動報告〕

【はばたけ夢基金 健康教育支援事業 企画要旨】

全学共通科目 健康・スポーツ科学科目 「たばこと健康問題」

概要：全学共通科目 健康・スポーツ科学科目において、たばこに関する各分野の専門家から毎回1名の講師を招き、オムニバス形式で標記授業を開講した。

科目の主題と目標：

本科目は、喫煙行為やたばこ産業の歴史、各種がん、心血管疾患や慢性閉塞性肺疾患などのリスク因子としての位置づけ、さらには受動喫煙防止のための公的な取り組みなどについて、医学的観点からのみならず、法学、経済学、薬学などさまざまな角度から「たばこ」を紐解き、初年次の学生が喫煙の心身に及ぼす影響の認識を深め、健康なライフスタイルを構築することを目的とする。

授業内容ならびに波及効果：

以下の内容を15回の講義で実施した(図1)。開講最終年度の今年を受講希望者が昨年度を大きく上回り、学生への反響の大きさがうかがえた。

近年は成功率の高い禁煙補助薬も利用可能となっているが、一度獲得した習慣を断ち切るというのは相当の苦痛を伴い、禁煙を試みる者の精神的・経済的負担は決して少なくない。したがって未成年者が喫煙を「はじめない」ことが何よりも重要である。実際に本講座では回を重ねるごとに、授業後アンケートへのキャンパス内全面禁煙を望む声の書き込みが増していった。

自らの「たばこを吸わない人生」の決意を強めただけでなく、権利としての「防煙」へ向け環境を変えるためには自分たちが動かねばならない、学生一人一人がそのように講義を通じて感じたようである。

回	日付	講師(所属)	項目	タイトル	概略
1	10月3日(木)	宮側敏明(大阪市立大学) 渡邊章範(上本町わたなべクリニック)	ガイドランス、総論	ガイドランス、総論	知っておきたいたばこの基礎知識(歴史・植物学・農学・産業)
2	10月10日(木)	埴岡 隆(福岡歯科大学)	歯学	タバコ使用と口腔の健康被害	タバコの煙が最初に触れる口腔領域の健康被害と歯科専門家の役割の歴史を解説する。
3	10月17日(木)	五味田裕(岡山大学)	薬学	たばこと薬学	1)タバコ(煙)とニコチンの生体への影響、2)タバコ喫煙と疾患、3)喫煙と薬物相互作用、4)タバコ(煙)とニコチンの精神作用、5)ニコチン誘発振戦、等々について解説する。
4	10月24日(木)	阿部昌樹(大阪市立大学)	法学	たばこと法	「嫌煙権訴訟」と「たばこ病訴訟」を素材として、法が喫煙をどう扱ってきたのかを考える。
5	10月31日(木)	後藤 励(京都大学)	経済・経営学	たばこの社会的コストと喫煙者の嗜好	マクロ経済から見たたばこの社会的費用と、ミクロ経済から見た喫煙者のものの好み(嗜好)について概説する。
6	11月7日(木)	吉川貴仁(大阪市立大学)	医学(呼吸器)	タバコと健康に関する医学概論(呼吸器)－医師としての経験を基に	喫煙が身体的・精神的健康に及ぼす影響について呼吸器専門の医師の経験から解説する。
7	11月14日(木)	加治正行(静岡市保健所)	医学(小児)	タバコと子ども	子どもをめぐる喫煙・受動喫煙、およびタバコの社会的な問題点等について概説する。
8	11月21日(木)	渡辺一志(大阪市立大学)	健康・スポーツ科学	タバコと運動	タバコが様々な運動パフォーマンスに及ぼす影響について考える。
9	11月28日(木)	大和 浩(産業医科大学)	医学(受動喫煙)	日常生活における受動喫煙の実態と対策	公共交通機関、飲食店、パチンコ店、職場、路上の受動喫煙の問題点、影響の大きさ、その解決方法を紹介します。
10	12月5日(木)	吉田 修(天理医療大学)	医学(泌尿器)	泌尿器科疾患と喫煙	癌のみならず、喫煙と関連のある泌尿器科疾患について解説する。
11	12月12日(木)	立身政信(岩手大学保健管理センター)	教育学	防煙と受動喫煙防止	たばこに関する健康教育の重要なポイントである、防煙と受動喫煙の防止を考える。
12	12月19日(木)	谷畑建生(厚生労働省国立保健医療科学院)	医学(衛生学)	未成年者の喫煙と公的抑圧	非喫煙化には家庭環境とたばこ広告を見直す必要がある。公的抑圧の必要性がある。
13	1月9日(木)	高橋裕子(奈良女子大学保健管理センター)	医学(禁煙)	禁煙支援のビットフォールとウェブサポート	禁煙における「動機付け困難」「禁煙継続困難」、女性・メンタル疾患・子どもなどの問題、ウェブサポートを含めて禁煙支援のビットフォールとその解決法について解説する。
14	1月23日(木)	朔 啓二郎(福岡大学)	医学(循環器)	喫煙による健康被害と禁煙治療	循環器疾患およびその関連疾患に対する喫煙の影響と禁煙対策の有用性について語る。
15	1月30日(木)	荻田 亮(大阪市立大学)	まとめ	まとめ	レポート作成

図1. 平成25年度 たばこと健康問題 講義日程